令和四年度　教科専門中学校（国語）解答例

一

問一　各２点

1. a　媒介
2. b　浅薄
3. c　飢餓
4. d　隔（てる）

問二　８点

5. エ

問三　10点

（例）被支配者が命令を根拠のある正当なものとして受け止め、自然な感情として支配者に対する服従意欲をもつことで、支配が継続的で安定したものになること。
（７１字）

（例）一方が発した命令に他方が従う関係が理想的な状態で保たれるには、命令には正当な根拠があるという自然な感情に基づく服従意欲を被支配者がもつことが必要だということ。
（７９字）

【採点基準】
※「正当性の合意」が「支配の本質である」ことについて、被支配者が、「命令を根拠のあるものと受け止める」ことや「自然な感情に基づく服従意欲をもつこと」に触れて説明していること。

問四　８点

7. ウ

問五　10点

（例）支配は安定した社会秩序を維持するために必要不可欠な条件であり人間の生活の根本的部分をなしているものであるため、自由を求めて支配を否定することは、安定した人間の生を可能にする必要条件そのものを否定することになるから。
（１０７字）

【採点基準】
※「支配のない自由な社会」とは、そもそも「社会」の定義に反するという趣旨を踏まえ、「人間の生を可能にする条件」や「支配は、安定した社会秩序を維持するために必要不可欠な条件」に関わる内容に触れて説明していること。

合計４４点

受験校種	中	教科科目	国語	試験区分	M	受験番号					

問一 各2点

番号	記号	解答
9	a	潜
10	b	妙
11	c	酬
12	d	愉

問二 10点 （13）

○息子に似ている私を妻に会わせるためという自分の都合で来てもらったことに対する申し訳ない気持ちと、それに応えてくれたことに対する感謝の気持ちが入り混じった気持ち。（八十字）

○枯れ葉掃除の手伝いという名目で、自分のために来てもらったことへの申し訳ない気持ちと、それに合わせてくれたことに対する感謝の気持ち。（六十五字）

※　文章全体の内容を把握したうえで、「すまなかった」、「ありがとう」それぞれに込められた心情を捉える。

・自分の都合で来てもらったことに対する申し訳ない気持ち【5】

・その思いを知らないながらも応えてくれたことに対する感謝の気持ち【5】

問三 8点 （14）

○怒りに任せて口走った、家が貧乏だから先生が食べさせてくれていたという、本当は先生が言っていない内容。（五十字）

○自分の家が貧乏だから先生が食べさせてくれていたという先生が言っていないこと。（三十八字）

※　前の晩に私が母に言ったことの中で、何が「余計な一言」だったのかを捉える。ここで母は先生に「いくら生活が苦しいからといって、食べ物を恵んでもらうなんて……うちは貧乏でも物乞いではありませんから」と言っていることから、母を傷つけたのは、私の「新井先生だよ、オレんちがビンボーだから、肉まんも何も買えねーから、先生が、先生が食わしてくれたんだ」という一言である。

・家が貧乏だから先生が食べさせてくれていたということ【4】

・それは先生が言っていない内容であること【4】

問四 10点 （15）

○自分の余計な一言がきっかけで、母を傷つけてしまったこと、先生や奥さんをそれぞれ母に謝罪させる状況を作ってしまったことへのどうしようもないほどの申し訳ない気持ち。（八十字）

○母を傷つけ、先生や奥さんを何度も母に謝罪させるような状況になってしまったことに対して、申し訳なく、とてつもなくやるせない気持ち。（六十四字）

※　私の母、先生、先生の奥さんに対する思いをそれぞれ捉え、「いたたまれなくなり」の気持ちを説明する。

・自分の余計な一言が母を傷つけてしまったことへの申し訳なさや気まずさ、混乱した気持ち【4】

・先生や先生の奥さんに謝罪させる状況を作ってしまったことへの申し訳なさや気まずさ、混乱した気持ち【4】

・それらの気持ちが重なった、どうしようもないほどのやるせない気持ち【2】

問五 8点 （16）

ウ

合計４４点

受験校種	中	教科科目	国語	試験区分	M	受験番号					

三

問一（6点）　ウ　　17

問二（6点）　（宇治）左大臣（左府・左大臣殿も可）　　18

問三（8点）

（作法を知らない）初心者ならばともかくとして、以長ほどの者が降りなかったのは、どうしてでしょう。

・未練の物＝作法を知らない新参の初心者

・こそあらめ＝…（は）よいだろうけれど。…（は）構わないが。

【採点基準】

・「初心者ならば構わない」ことと、「以長が降りなかったのはどうしてか」という内容を書くこと。

問四（8点）

前にいる人が、たとえ車を止めたとしても、牛の尻を向けた状態で後ろから来た人を通すことは無礼であること。（五十一字）

【採点基準】

・先に行く人、車をおさへ候ふとも、後を向け参らせて通し参らするは、礼節にては候はで、無礼をいたすに候ふ」の部分を捉えていること。

問五（8点）　イ　　21

合計３６点

受験校種	中	教科科目	国語	試験区分	M	受験番号					

番号	問	解答	配点
22	問一	影かと見える	4点
23	問二	エ	4点
24	問三	初句切れ	4点
25	問四 D	イ	3点
26	問四 E	ア	3点
27	問五	（下記）	7点

問五（27）

満開の時期を迎え、花びらを大きく広げ咲き重なった桜が、揺らいでいる情景を取り上げている。大きな塊となって咲き誇った桜が、自らの力で揺れ動いているかと見えるほど、生命力豊かに開花していることへの感動を込めている。（7点）

【情景】情景を的確にとらえ、満開の桜の様子を説明していること。（3点）

・「咲きのかぎり咲きたるさくら」から満開の桜の様子を捉えていること。

・「ゆらげるごとし」の様子を捉えていること。

【感動】自らの力で揺れ動いているかと見えるほど、生命感あふれている桜への感動を込めている。（4点）

・「おのづからとどまりかねてゆらげるごとし」の様子に触れながら感動を説明していること。

※迫力・美しさ・輝き・躍動感なども可

合計２５点

受験校種	中	教科科目	国語	試験区分	M	受験番号					

8点×2

28

【例】

・第二段落の地球温暖化がもたらす影響、自然災害の発生件数や被害状況について具体的な数値がないので、それらの資料を収集し引用することで、地球温暖化が重要な問題であることを理解してもらえることを助言する。

・「【表1】によると、どの年の結果を見ても二酸化炭素の排出量の割合は九〇％を超え、温室効果ガス排出量の多くを占めており、石油や石炭など化石燃料の燃焼によって排出される二酸化炭素が温暖化の最大の原因であることが分かります。」とあるが、【表1】の数値から化石燃料の燃焼によるものが原因であると読み取ることはできないため、資料を正しく読み取るように助言する。

※化石燃料の燃焼によるものが原因であることが分かる別の資料を用意するも可。

・「暖房からが一六％、冷房からが三％、給湯からが一四％、キッチンからが五％照、照明・家電製品などからが三一％、自動車からが二五％、ゴミからが四％と様々な要因があげられています。このことから節電にとりくむことが私たちにできることだと思います。」とあるが、全ての内訳を明記するのではなく節電に取り組むことができるデータのみを引用するように助言をする。

29

【採点基準】

・第二段落の内容を取り上げた場合は、「自分の意見を伝えるために必要な資料がないか」という視点で助言をしていること。

・第三段落の内容を取り上げた場合は、「資料を適切に読み取り引用しているか」「自分の意見を伝えるために必要な資料がないか」という視点で助言をしていること。

・第四段落の内容を取り上げた場合は、「資料と自分の意見との結びつきが適切かどうか」「自分の意見を分かりやすく伝わりように資料を引用しているか」という視点で助言をしていること。

※助言箇所を指摘している。（４点）

※助言内容を記している。（４点）

合計１６点

受験校種	中	教科科目	国語	試験区分	M	受験番号					

問	小問	解答	番号
問一	①	オ	30
	②	セ	31
	③	コ	32
	④	ウ	33
	⑤	ソ	34
問二	①	チ	35
	②	セ	36
	③	サ	37
	④	カ	38
	⑤	ク	39
	⑥	シ	40
問三	①	シ	41
	②	ツ	42
	③	ア	43
	④	ク	44
	⑤	ケ	45
	⑥	カ	46
問四	①	イ	47
	②	エ	48
	③	ウ	49

各１点

受験校種	中	教科科目	国語	試験区分	M	受験番号	

合計２０点